



発行 新潟県

号外 1

平成31年 3月26日

毎週火(祝日のときは翌日)、金曜発行

主 要 目 次

監査委員公表

監査結果公表(監査委員事務局)

監査委員公表

監 査 結 果 公 表

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第2項の規定に基づく監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別冊のとおり公表する。

平成31年 3月26日

新潟県監査委員	栗 山	和 廣
新潟県監査委員	石 塚	健
新潟県監査委員	長 部	登
新潟県監査委員	高 橋	猛

平成 30 年度

行政 監 査 結 果 報 告 書

A E D（自動体外式除細動器）の
設置、管理等について

～いざという時、使えるように～

平成 31 年 3 月
新潟県監査委員

目 次

第 1	行政監査の趣旨	1
第 2	監査のテーマ及び目的	1
1	監査のテーマ	1
2	監査の目的	1
第 3	監査の実施概要	1
1	監査の実施期間	1
2	監査の実施方法	1
3	監査の着眼点	4
第 4	監査結果	5
I	県の施設等における A E D の設置、管理の状況	5
1	A E D の設置	5
2	A E D の管理	8
3	A E D 使用実績	10
4	A E D 使用方法の習得状況	12
5	関係機関との連携状況等	13
6	A E D に係る課題	14
II	実地監査結果の概要	15
1	実地監査施設	15
2	A E D に関する業務を行う所属	17
III	監査結果のまとめ	19
第 5	監査に係る意見	21
参考資料	24
I	実地監査施設の A E D 設置状況	25
1	不特定多数の者が利用する施設	25
(1)	歴史博物館	25
(2)	新潟県民会館	26
(3)	ダイエープロビスフェニックスプール	27
(4)	新潟県スポーツ公園（園地）	28
(5)	デンカビッグスワンスタジアム	29
(6)	H A R D O F F E C O スタジアム新潟	31
(7)	県立植物園	33
(8)	新潟コンベンションセンター（朱鷺メッセ）	34
(9)	県立図書館	36
2	県立学校等	37
(1)	新潟工業高等学校	37

(2) 長岡向陵高等学校	38
(3) 高田南城高等学校	40
(4) 佐渡高等学校	41
(5) コロニーにいがた白岩の里	42
(6) 新潟テクノスクール	43
3 庁舎等	44
(1) 県庁行政庁舎	44
(2) 柏崎地域振興局庁舎	45
(3) 上越警察署	46
(4) 運転免許センター	47
II 県の施設等のAED設置状況	48

第1 行政監査の趣旨

行政監査は、地方自治法第199条第2項の規定に基づき、

- ① 県の事務が法令等の定めるところに従って適正に執行されているか
- ② 県民の福祉の増進に寄与し、最少の経費で最大の効果を上げているか
- ③ 組織及び運営の合理化に努め、規模の適正化が図られているか

について監査を実施するものである。

第2 監査のテーマ及び目的

1 監査のテーマ

「AED（自動体外式除細動器）の設置、管理等について」

2 監査の目的

自動体外式除細動器（Automated External Defibrillator。以下「AED」という。）は、心停止時に早期に使用することで救命に大きな効果が期待でき、平成16年に医師や救急救命士以外の一般県民でも扱えるようになったことから、県内の商業施設等の人が多く集まる施設や公共施設等で普及が進んでおり、県の施設でも多数設置されている。

厚生労働省では、救急救命活動に資するため、AEDが「いざという時、使えない」ことのないようにAEDの適切な管理の徹底を求めているところである。また、他県においても、AEDの設置及び管理をテーマとした行政監査を行っている。

そこで、県の施設、県立学校、庁舎等（以下「県の施設等」という。）におけるAEDの設置、管理の実態等を把握、検証することにより、県の施設等において緊急時に迅速かつ適切な利用ができる環境が整備され、利用者等の安全・安心が確保されることを目的として、監査を実施した。

第3 監査の実施概要

1 監査の実施期間

平成30年7月から平成31年2月まで

2 監査の実施方法

(1) 全体調査（書面監査）

県の施設等におけるAEDの設置状況や、管理の実態の全体像を把握するため、主管課（各種委員会等を含む。）、地域振興局企画振興部、警察本部会計課を通じて、全ての県の施設等に対して調査を実施した。

なお、県立病院等は、医師、看護師等が勤務しており、万が一の際の対応が可能であるため、対象外とした。

① 調査対象としたAED

利用者等の救命のため、医師や救急救命士以外の一般県民や職員等が使用することを想定して、県の施設等に設置されているものを対象とした。なお、県の施設等に設置されていれば、県以外の者（自動販売機設置者等）が設置したのもも対象とした。

※ 医療機関等で業務上使用するAED、貸出用AED、研修用AEDは、対象外とした。

② 調査した県の施設等

施設種別	施設数	主な施設等
不特定多数の者が利用する施設 (公の施設等)	37	歴史博物館、県立図書館、近代美術館など
県立学校等	129	県立高校、県立大学、テクノスクール、農業大学校など
庁舎	165	県庁行政庁舎、地域機関各庁舎、警察署など
合計	331	

(2) 実地監査施設の選定及び実地監査の実施

全体調査の結果に基づき、以下の県の施設等を選定して実地監査を行った。

① 不特定多数の者が利用する施設（公の施設等）

公の施設等の不特定多数の者が利用する施設は、様々な県民が利用する施設であり、県民や施設の職員がAEDを使用する可能性が高くなることから、迅速にAEDを使用できる体制の整備をする必要があると考えられる施設である。

このため、施設の形態や利用方法、利用者数等を考慮して9施設を選定し、実地監査を行った。

No	実地監査施設	施設所管課(指定管理者)
1	歴史博物館	文化振興課
2	新潟県民会館	文化振興課((公財)新潟市芸術文化振興財団)
3	ダイエープロビス フェニックスプール	スポーツ課(PFI長岡屋内総合プール(株))
4	新潟県スポーツ公園 (園地)	都市整備課 (アルビレックス新潟・都市緑花センターグループ)
5	デンカビッグスワン スタジアム	
6	HARD OFF ECOスタジアム新潟	
7	県立植物園	都市整備課 (国際総合学園・都市緑花センターグループ)

No	実地監査施設	施設所管課(指定管理者)
8	新潟コンベンションセンター(朱鷺メッセ)	港湾振興課(新潟万代島総合企画(株))
9	県立図書館	生涯学習推進課

※ 指定管理者が管理する施設は、地方自治法第 199 条第 8 項の規定による関係人調査として実施した。

② 県立学校等

県立学校には多数の生徒や教員がおり、また、心臓への負荷のある体育の授業や部活動等を行う機会のある施設である。このため、上・中・下越、佐渡の各地域からそれぞれ 1 校を選定した。これに特定の利用者が継続的に利用する 2 施設を加えて、計 6 施設について実地監査を行った。

No	実地監査施設
1	新潟工業高等学校
2	長岡向陵高等学校
3	高田南城高等学校
4	佐渡高等学校
5	コロニーにいがた白岩の里
6	新潟テクノスクール

③ 庁舎

県の庁舎には多くの職員が勤務しており、県民等の来庁者も多い施設である。このため、職員数や来庁者が比較的多いという観点から、県庁行政庁舎並びに地域振興局庁舎及び警察署から各 1 施設を選定した。これに多数の県民が利用する運転免許センターを加えて、計 4 施設について実地監査を行った。

No	実地監査施設(所属)
1	県庁行政庁舎(管財課、医務薬事課)
2	柏崎地域振興局(企画振興部)
3	上越警察署
4	運転免許センター

(3) A E Dに関する業務を行う所属に対する監査の実施

A E Dに関する業務を行う次の所属に対して実地監査を行った。

① 福祉保健部医務薬事課

医務薬事課は、県の医療行政全般を所管しており、県全域に対して、救急医療に関する施策の一つとして、A E Dに係る普及啓発、適切な管理についての啓発等を行っている。また、県庁行政庁舎のA E Dの設置・管理も行っていることか

ら、実地監査を行った。

② 教育庁保健体育課

保健体育課は、教育庁所管の県立学校のAEDの整備を行っており、県立学校におけるAEDの管理等について指導的立場にあることから、実地監査を行った。

3 監査の着眼点

(1) AEDの設置状況

設置の考え方、計画的な購入・更新、建物内における適切な配置、分かりやすい設置表示

(2) AEDの管理状況

日常点検・消耗品管理の状況、使用実績、日本救急医療財団（全国AEDマップ）への登録状況

(3) 操作方法の習得状況等

操作方法の習得状況、いざという時に躊躇なく使えるようにするための職員等への取組

(4) AED普及啓発の取組状況

AEDの普及や適切な管理についての周知啓発、県立学校へのAEDの普及

(5) 関係機関との連携状況等

消防機関等の関係機関との連携状況等

第4 監査結果

I 県の施設等におけるAEDの設置、管理の状況

1 AEDの設置

(1) AEDの設置状況

- ・ AEDを設置している県の施設等は、222施設（67.1%）となっている。
- ・ 県の施設等に設置されているAEDの総台数は336台であり、1施設当たりの平均設置台数は1.5台となっている。

施設種別	施設数 A	AED 設置施設数 B	設置率 B/A	総設置 台数 C	平均 設置台数 C/B
不特定多数の者が 利用する施設	37	35	94.6%	61	1.7
県立学校等	129	129	100.0%	216	1.7
庁舎	165	58	35.2%	59	1.0
合計	331	222	67.1%	336	1.5

(2) AED本体の調達方法

- ・ 不特定多数の者が利用する施設でのAEDの調達方法は、リースが最も多くなっている。これは、指定管理者がリースにより調達するケースが多いためである。
- ・ 県立学校等での調達方法は、購入が最も多くなっている。これは、県立学校のAEDは本庁（保健体育課）が一括して購入し整備しているためであり、県立学校が独自に2台目以降を購入している場合もある。
- ・ 庁舎では、購入、リースなど、様々な方法で調達している。

調達方法	不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
購入	8 (13.1%)	142 (65.7%)	15 (25.4%)	165 (49.1%)
リース	47 (77.0%)	21 (9.7%)	12 (20.3%)	80 (23.8%)
自動販売機付帯	- (0.0%)	23 (10.6%)	9 (15.3%)	32 (9.5%)
寄付	2 (3.3%)	19 (8.8%)	10 (16.9%)	31 (9.2%)
他所属からの管理換え	3 (4.9%)	1 (0.5%)	9 (15.3%)	13 (3.9%)
その他(未回答含む。)	1 (1.6%)	10 (4.6%)	4 (6.8%)	15 (4.5%)
合計	61 (100.0%)	216 (100.0%)	59 (100.0%)	336 (100.0%)

(3) AEDの調達価格

- 購入により調達したAED165台のうち県の施設等が個別に購入した24台の価格の平均は、253,698円となっている。
- 一方、本庁で一括購入したAEDについて、平成29年度に医務薬事課が2台まとめて購入したときの1台当たりの価格は101,520円となっており、保健体育課が18台まとめて購入したときの1台当たりの価格は71,820円となっている。
- リースにより調達したAED80台のうち県の施設等が直接リースにより調達している35台の価格（年額）の平均は、50,111円となっている。

		不特定多数 利用施設		県立学校等		庁舎		合計		
		台数	価格	台数	価格	台数	価格	台数	価格	
購 入	個別に購入 (1台当たり)	4	290,772円	16	244,594円	4	262,313円	24	253,698円	
	本庁 一括 購入	医務薬事課	-	-	-	-	2	101,520円	-	-
		保健体育課	-	-	18	71,820円	-	-	-	-
直接リースにより調達 (1台当たりの年額)		7	39,509円	16	49,856円	12	56,636円	35	50,111円	

※ 価格は、税込みとしている。

※ 平成29年度に医務薬事課が購入したAEDは貸出用のものである。

(4) AEDの次期更新予定

- AED本体には、使用環境、稼働時間や使用回数等を考慮し、製造・販売会社が設定した6～7年程度の耐用期間があり、耐用期間の経過に合わせて更新が必要な医療機器となっている。
- AED336台のうち197台(58.6%)は更新予定があるが、137台(40.8%)は更新予定なし又は未定となっている。

次期更新予定		不特定多数 利用施設		県立学校等		庁舎		合計		
更新予定あり		33	(54.1%)	125	(57.9%)	39	(66.1%)	197	(58.6%)	
更 新 予 定 な し 、 未 定	調 達 方 法	購入	2	(3.3%)	44	(20.4%)	1	(1.7%)	47	(14.0%)
		リース	23	(37.7%)	4	(1.9%)	2	(3.4%)	29	(8.6%)
		自動販売機付帯	-	(0.0%)	21	(9.7%)	8	(13.6%)	29	(8.6%)
		寄付	1	(1.6%)	16	(7.4%)	2	(3.4%)	19	(5.7%)
		他所属からの 管理換え	2	(3.3%)	-	(0.0%)	5	(8.5%)	7	(2.1%)
		その他	-	(0.0%)	4	(1.9%)	2	(3.4%)	6	(1.8%)
		小計	28	(45.9%)	89	(41.2%)	20	(33.9%)	137	(40.8%)
未回答		-	(0.0%)	2	(0.9%)	-	(0.0%)	2	(0.6%)	
合計		61	(100.0%)	216	(100.0%)	59	(100.0%)	336	(100.0%)	

(5) AEDの設置場所

- ・ AEDの設置に当たり考慮した点については、「入口付近等、多くの人を通る場所」、「受付等、常に職員等がいる場所」が多くなっている。
- ・ 県立学校の中には、心疾患の生徒が在籍する教室付近や医療的ケアを要する生徒が利用する教室の前にAEDを設置して配慮している場合があった。

		不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
AED 設置台数		61	216	59	336
設置場所選定に 当たり考慮した 点	入口付近等、 多くの人を通る場所	37 (60.7%)	135 (62.5%)	39 (66.1%)	211 (62.8%)
	受付等、 常に職員がいる場所	35 (57.4%)	93 (43.1%)	25 (42.4%)	153 (45.5%)
	体育館付近等、 心停止のリスクがある場所	13 (21.3%)	83 (38.4%)	- (0.0%)	96 (28.6%)
	壊れにくく管理しやすい場所	12 (19.7%)	32 (14.8%)	9 (15.3%)	53 (15.8%)
	エレベーター、階段等付近	7 (11.5%)	15 (6.9%)	1 (1.7%)	23 (6.8%)
	特に考慮しなかった	- (0.0%)	- (0.0%)	- (0.0%)	- (0.0%)
	その他(未回答含む。)	3 (4.9%)	19 (8.8%)	4 (6.8%)	26 (7.7%)

※ 複数回答があるため、AED設置台数と回答数の合計は一致しない。

(6) 設置表示の状況

- ・ AEDを設置している222施設のうち、AEDの設置場所で標識表示をしている施設は204施設(91.9%)となっている。
- ・ ロビー、受付等や館内図でAEDの設置場所表示をしている施設は87施設(39.2%)となっている。
- ・ 施設入口でAED設置施設である旨の表示等をしている施設は105施設(47.3%)となっている。

		不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
AED 設置施設数		35	129	58	222
表示ありの 施設数	設置場所での標識表示	33 (94.3%)	123 (95.3%)	48 (82.8%)	204 (91.9%)
	ロビー、受付等や施設内案内 図等でのAED設置場所の表示	21 (60.0%)	50 (38.8%)	16 (27.6%)	87 (39.2%)
	施設入口でのAED設置施設で ある旨の表示	18 (51.4%)	64 (49.6%)	23 (39.7%)	105 (47.3%)

※ 複数回答があるため、AED設置台数と回答数の合計は一致しない。

2 AEDの管理

(1) 日常点検の状況

① AEDの日常点検担当者の指定等

- ・ 日常点検は、AED本体のインジケータのランプの色や表示によりAEDが正常に使用可能な状態を示していることを日常的に確認し、記録することである。
- ・ 厚生労働省は、AED設置者は点検担当者を指定して日常点検を実施すべきとしている。また、点検担当者に特段の資格は必要とされていないが、AED使用方法講習等を受講した者であることが望ましいとしている。
- ・ 点検担当者が指定されているAED298台(88.7%)のうち、257台(76.2%)については、AED使用方法講習等の受講経験がある点検担当者が指定されている。
- ・ 点検担当者を指定していない理由は、指定しなければならないことを知らなかった、担当者を明確に決めていない等となっている。

点検担当者の指定	不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
指定している	54 (88.5%)	196 (90.7%)	48 (81.4%)	298 (88.7%)
うちAED使用方法講習等 受講経験あり	49 (80.3%)	171 (79.2%)	36 (61.0%)	256 (76.2%)
指定していない	2 (3.3%)	14 (6.5%)	8 (13.6%)	24 (7.1%)
その他(未回答含む。)	5 (8.2%)	6 (2.8%)	3 (5.1%)	14 (4.2%)
合計	61 (100.0%)	216 (100.0%)	59 (100.0%)	336 (100.0%)

※ 「その他」は、日常管理を委託している場合、リース会社又は自動販売機設置者が日常管理を行っている場合である。

② 日常点検の実施状況

- ・ 日常点検を実施しているAEDは307台(91.4%)となっている。
- ・ 日常点検を実施していない理由は、点検担当者を決めていない、日常点検の必要性を知らなかった等となっている。

		不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計	
実施 している	実施 頻度	毎日	37 (60.7%)	105 (48.6%)	33 (55.9%)	175 (52.1%)
		週1回	1 (1.6%)	29 (13.4%)	3 (5.1%)	33 (9.8%)
		月1回	13 (21.3%)	23 (10.6%)	7 (11.9%)	43 (12.8%)
		不定期	4 (6.6%)	42 (19.4%)	8 (13.6%)	54 (16.1%)
		未回答	- (0.0%)	2 (0.9%)	- (0.0%)	2 (0.6%)
		小計	55 (90.2%)	201 (93.1%)	51 (86.4%)	307 (91.4%)
実施していない		1 (1.6%)	10 (4.6%)	5 (8.5%)	16 (4.8%)	
その他(未回答含む。)		5 (8.2%)	5 (2.3%)	3 (5.1%)	13 (3.9%)	
合計		61 (100.0%)	216 (100.0%)	59 (100.0%)	336 (100.0%)	

③ 日常点検結果の記録状況

- ・ 日常点検を実施しているAED307台のうち、点検結果を記録しているものは202台(65.8%)となっている。
- ・ 県立学校等では日常点検結果を記録していないAEDの割合が42.3%と他の施設種別に比べて高くなっている。
- ・ 日常点検結果を記録していない理由は、記録すべきであることを知らなかった等となっている。

	不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
記録している	49 (89.1%)	116 (57.7%)	37 (72.5%)	202 (65.8%)
記録していない	6 (10.9%)	85 (42.3%)	14 (27.5%)	105 (34.2%)
合計	55 (100.0%)	201 (100.0%)	51 (100.0%)	307 (100.0%)

(2) AED本体の更新、消耗品の交換の状況

- ・ 購入、寄付、他所属からの管理換えにより調達したAED(以下「購入等によるAED」という。)は、本体の更新、消耗品の交換が必要となる。
- ・ 購入等によるAED209台のうち、AED本体が耐用期間内であるものは195台(93.3%)となっている。
- ・ 電極パッド(大人用)が使用期限内であるものは190台(90.9%)となっている。
- ・ バッテリーが使用期限内であるものは186台(89.0%)となっている。

		不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
AED 本体	耐用期間内	13 (100.0%)	148 (91.4%)	34 (100.0%)	195 (93.3%)
	耐用期間超過	- (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不明・未回答	- (0.0%)	14 (8.6%)	0 (0.0%)	14 (6.7%)
	合計	13 (100.0%)	162 (100.0%)	34 (100.0%)	209 (100.0%)
電極パッド (大人用)	使用期限内	12 (92.3%)	153 (94.4%)	25 (73.5%)	190 (90.9%)
	使用期限超過	1 (7.7%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)
	その他(未回答含む。)	- (0.0%)	8 (4.9%)	9 (26.5%)	17 (8.1%)
	合計	13 (100.0%)	162 (100.0%)	34 (100.0%)	209 (100.0%)
バッテリー	使用期限内	13 (100.0%)	150 (92.6%)	23 (67.6%)	186 (89.0%)
	使用期限超過	- (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他(未回答含む。)	- (0.0%)	12 (7.4%)	11 (32.4%)	23 (11.0%)
	合計	13 (100.0%)	162 (100.0%)	34 (100.0%)	209 (100.0%)

※ AED本体は耐用期間が平成29年度までのものを、電極パッド(大人用)及びバッテリーは使用期限が平成30年6月までのものを期限超過として集計した。

※ 「その他」は委託により電極パッド及びバッテリーを交換しているものである。

(3) 全国AEDマップへの登録状況

- ・ AED設置場所をWebで検索できる日本救急医療財団の「全国AEDマップ」にAED設置情報を登録し、公表しているAEDは215台(64.0%)となっている。
- ・ AED設置情報を登録しているが公表はしていない又は登録していないAEDについて、その理由は、原則として学校関係者及び生徒による利用のみを想定している、登録制度を認識していなかった等となっている。
- ・ 監査において全国AEDマップで実際の公表状況を確認したところ、登録していると回答のあったAEDについて登録状況が確認できないもの及び登録していないと回答のあったAEDについて実際は公表されているものがあり、回答と実際の状況が合っていないAEDがあった。

		不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
登録している	公表あり	54 (88.5%)	115 (53.2%)	46 (78.0%)	215 (64.0%)
	公表なし	- (0.0%)	11 (5.1%)	- (0.0%)	11 (3.3%)
登録していない		7 (11.5%)	88 (40.7%)	13 (22.0%)	108 (32.1%)
未回答		- (0.0%)	2 (0.9%)	- (0.0%)	2 (0.6%)
合計		61 (100.0%)	216 (100.0%)	59 (100.0%)	336 (100.0%)

3 AED使用実績

- ・ 監査において把握した県の施設等でのAED使用例は、19例(17施設)となっている。

No	施設 種別	施設名	使用年月	状況等
1	不特定多数 利用施設 (3例)	ダイエープロビス フェニックスプール	H23年10月	意識を失った利用者に対して、施設職員がAEDを使用した。
2		県立植物園	H27年3月	観賞温室内で呼吸なく倒れていた来館者Aを来館者Bが発見し、直ちに心肺蘇生を実施。現場付近にいた施設職員Cが119番通報し、施設職員DがAEDを携行して到着。救急隊到着までAEDを使用して心肺蘇生を継続した。
3		HARD OFF ECOスタジアム新潟	H30年4月	スタンドで転倒し頭部から倒れ意識を失った観戦者に対して、常駐していた医師等がAEDを使用した。

No	施設種別	施設名	使用年月	状況等
1	県立学校等 (12例)	県立学校A	H22 年 4 月	体育(バスケットボール)の授業中に意識を失い心肺停止状態となった生徒に対して、体育科教職員が AED を使用した。
2		県立学校B	H28 年 2 月	生徒に対して、職員が AED を使用した。
3		県立学校C	H28 年 7 月	屋外球技大会中に倒れ反応がなかった生徒に対して、念のため AED を装着した。AED による解析の結果、電気ショックは行われなかった。
4		県立学校D	H28 年 8 月	準備体操中に心肺停止で突然倒れた生徒に対して、教職員と養護教諭が AED を使用した。
5		県立学校E	H29 年 2 月	急病のため意識を失っている状態で発見された職員に対して、別の職員が AED を使用した。
6		県立学校F	H29 年 12 月	心臓に持病のある教職員が倒れ、心肺停止となったため、別の教職員が AED を使用した。
7		県立学校G	H30 年 1 月	校内で倒れた生徒(意識なし、呼吸なし、脈あり)に対して、養護教諭が AED を装着した。AED による解析の結果、電気ショックは行われなかった。
8		県立学校H	H30 年 2 月	来校していた保護者が倒れたため、別の保護者が AED を使用した。
9		県立学校 I	H30 年 7 月	綱引き大会中に突然倒れた生徒に対して、養護教諭が AED を使用した。
10		県立学校J	H30 年 9 月	体育(長距離走練習)の授業中に意識不明となった生徒に対して、養護教諭が AED を装着した。AED による解析の結果、電気ショックは行われなかった。
11		福祉施設A	H22 年 9 月	居室で倒れていた施設利用者に対して、施設職員が AED を使用した。
12		福祉施設B	H27 年 5 月	顔面蒼白で呼び掛けに反応のなかった施設利用者に対して、施設職員が AED を使用した。
1	庁舎 (4例)	県庁行政庁舎	H26 年 4 月	会議のために来庁していた者が倒れたため、AED を使用した。
2		県庁行政庁舎	H29 年 6 月	来庁者が倒れたため、新潟市消防からの依頼により、医務室看護師の指導のもと AED を使用した。
3		県庁行政庁舎	H30 年 1 月	職場で倒れた職員に対して、AED を装着した。AED による解析の結果、電気ショックは行われなかった。
4		上越警察署	H31 年 2 月	体調が悪化した被留置者に対して、留置施設の担当警察官が AED を装着した。AED による解析の結果、電気ショックは行われなかった。

4 AED使用方法の習得状況

(1) AED使用方法講習等の実施状況（平成29年度）

- ・ AED設置施設のうち、AED使用方法講習等を実施した施設は145施設（65.3%）となっている。そのうち、消防訓練に併せて実施した施設は35施設（15.8%）、消防訓練とは別に実施した施設は110施設（49.5%）となっている。
- ・ 平成29年度にAED使用方法講習等を実施しなかった施設は77施設（34.7%）となっている。

H29年度 AED使用方法講習等の実施			不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
実施した	実施方法	消防訓練に併せて実施	17 (48.6%)	15 (11.6%)	3 (5.2%)	35 (15.8%)
		消防訓練とは別に実施	4 (11.4%)	84 (65.1%)	22 (37.9%)	110 (49.5%)
		小計	21 (60.0%)	99 (76.7%)	25 (43.1%)	145 (65.3%)
実施しなかった(未回答含む。)			14 (40.0%)	30 (23.3%)	33 (56.9%)	77 (34.7%)
合計			35 (100.0%)	129 (100.0%)	58 (100.0%)	222 (100.0%)

(2) AED使用方法講習等を実施しなかった理由

- ・ 平成29年度にAED使用方法講習等を実施しなかった理由として、過去に受講等をしたことのある職員が在籍していることや、業務の都合で機会を確保できなかったことを挙げている施設が多くなっている。

		不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
H29年度 AED使用方法講習等を 実施しなかった施設数		14	30	33	77
実施しなかった理由	過去に受講等をしたことのある職員が在籍しているため	12 (85.7%)	15 (50.0%)	15 (45.5%)	42 (54.5%)
	業務の都合上、機会を確保できなかったため	5 (35.7%)	15 (50.0%)	10 (30.3%)	30 (39.0%)
	受講希望者がいなかったため	- (0.0%)	1 (3.3%)	5 (15.2%)	6 (7.8%)
	講習等の実施の必要性を認識していなかったため	- (0.0%)	- (0.0%)	1 (3.0%)	1 (1.3%)
	特定の職員等が操作することとしているため	- (0.0%)	1 (3.3%)	- (0.0%)	1 (1.3%)
	その他	2 (14.3%)	6 (20.0%)	10 (30.3%)	18 (23.4%)

※ 複数回答があるため、H29年度にAED使用方法講習等を実施しなかった施設数と回答数の合計は一致しない。

(3) 平成 27～29 年度の A E D 使用方法講習等の実施状況

- 平成 27～29 年度の各年度で A E D 使用方法講習等を実施した施設は 128 施設 (57.7%) となっている。
- 平成 27～29 年度で A E D 使用方法講習等を実施しなかった施設は 45 施設 (20.3%) となっている。

H27～29 年度 AED 使用方法講習等の 実施状況		不特定多数 利用施設	県立学校等	庁 舎	合 計
実 施 し た	各年度で実施した	16 (45.7%)	89 (69.0%)	23 (39.7%)	128 (57.7%)
	3年間のうち 2か年で実施した	4 (11.4%)	9 (7.0%)	9 (15.5%)	22 (9.9%)
	3年間のうち 1か年で実施した	8 (22.9%)	11 (8.5%)	8 (13.8%)	27 (12.2%)
	小 計	28 (80.0%)	109 (84.5%)	40 (69.0%)	177 (79.7%)
実施しなかった		7 (20.0%)	20 (15.5%)	18 (31.0%)	45 (20.3%)
合 計		35 (100.0%)	129 (100.0%)	58 (100.0%)	222 (100.0%)

5 関係機関との連携状況等

(1) 関係機関との連携

- A E D を設置している 222 施設のうち、関係機関との連携がある施設は 143 施設 (64.4%) となっており、その連携内容として最も多いものは、消防機関との連携 (講師派遣) となっている。

		不特定多数 利用施設	県立学校等	庁 舎	合 計	
AED 設置施設数		35	129	58	222	
連携ありの施設数		26 (74.3%)	89 (69.0%)	28 (48.3%)	143 (64.4%)	
連 携 内 容	消防機関 との連携	講師派遣	12 (34.3%)	73 (56.6%)	18 (31.0%)	103 (46.4%)
		消防機関からの要請 による AED 貸出対応	8 (22.9%)	12 (9.3%)	5 (8.6%)	25 (11.3%)
		アドバイス等	– (0.0%)	4 (3.1%)	1 (1.7%)	5 (2.3%)
		訓練用 AED 等の借用	– (0.0%)	3 (2.3%)	– (0.0%)	3 (1.4%)
	日本赤十字社からの講師派遣	1 (2.9%)	8 (6.2%)	2 (3.4%)	11 (5.0%)	
	AED レンタル会社からの講師派遣	7 (20.0%)	– (0.0%)	– (0.0%)	7 (3.2%)	
	その他	4 (11.4%)	– (0.0%)	3 (5.2%)	7 (3.2%)	

※ 複数回答があるため、連携ありの施設数と連携内容の合計数は一致しない。

6 AEDに係る課題

- ・ AEDを設置している222施設のうち、AEDに係る課題があると回答した施設は146施設(65.8%)となっている。
- ・ 課題の内容は、操作方法習得時間の確保、AEDの新設・更新のための予算確保、消耗品交換の予算確保が多くなっている。

		不特定多数 利用施設	県立学校等	庁舎	合計
課題のある施設数		18 (51.4%)	92 (71.3%)	36 (62.1%)	146 (65.8%)
課題の内容	操作方法の習得等のための 時間確保が難しい	7 (20.0%)	47 (36.4%)	24 (41.4%)	78 (35.1%)
	予算の都合上、新設・更新 が難しい	7 (20.0%)	36 (27.9%)	17 (29.3%)	60 (27.0%)
	消耗品交換の 予算確保が難しい	4 (11.4%)	27 (20.9%)	17 (29.3%)	48 (21.6%)
	施設の規模、利用者数等か ら見て、設置台数が不足	6 (17.1%)	32 (24.8%)	3 (5.2%)	41 (18.5%)
	日常点検の実施が職員の 負担となっている	3 (8.6%)	21 (16.3%)	2 (3.4%)	26 (11.7%)
	その他	- (0.0%)	7 (5.4%)	5 (8.6%)	12 (5.4%)
課題は特にない(未回答含む。)		17 (48.6%)	37 (28.7%)	22 (37.9%)	76 (34.2%)
合計		35 (100.0%)	129 (100.0%)	58 (100.0%)	222 (100.0%)

※ 「課題の内容」の合計は、複数回答のため課題のある施設数とは一致しない。

II 実地監査結果の概要

1 実地監査施設

全体調査に基づき、対象施設に対し実地監査を行ったところ、次の施設においては特徴的な取組や課題等が見られた。

(1) 不特定多数の者が利用する施設

① ダイエープロビスフェニックスプール

- ・ 救急法の有資格者が必ず従事している。また、救助訓練（年6回）、普通救命講習（年2回）を実施し、AED使用方法の習得等を行っている。
- ・ 監視業務マニュアルの溺者救助のフローチャートにおいて、AEDの使用についても記載している。

② 新潟県スポーツ公園（園地）

- ・ 指定管理者作成の公園管理のマニュアルにおいて、事故（傷病者）発生時の基本的な流れ（AEDの使用含む。）を記載している。

③ HARD OFF ECOスタジアム新潟

- ・ 施設内案内図にAEDまでの距離を表示している。

④ 新潟コンベンションセンター（朱鷺メッセ）

- ・ スノーホール前のAEDにはAEDを使用する際の衝立て（AEDスクリーン）を設置している。また、展示ホールA・Bには、AEDのほか血圧計、救急箱も設置している。
- ・ 指定管理者作成の危機管理に係るマニュアルにおいて、傷病者発生時の対応や心肺蘇生とAED使用手順を記載している。

⑤ 県立図書館

- ・ AEDについて職員向けチラシにより周知しているが、AED使用方法講習等は実施していない。
- ・ 県立図書館には「子ども図書室」がある。設置しているAEDは小児対応ではあるが、小児用電極パッドは配備されていない。（ただし、小児用電極パッドがない場合でも、概ね3歳以上は成人用電極パッドで代用可能。）

(2) 県立学校等

① 長岡向陵高等学校

- ・ AED使用方法講習には、教職員だけでなく運動部の代表者やマネージャー等生徒も参加して実施している。
- ・ 女子生徒の割合が高いことから、AED処置用テントを設置している。
- ・ 事故発生時の校内連絡体制において、緊急時の対応（AEDの使用含む。）を記載している。

- ・ 校舎が広いことを考慮して学校独自に2台目のAEDを購入している。

② 高田南城高等学校

- ・ 生徒（1年生、通信制の希望者）向けの応急手当講習会（AED使用方法含む。）を実施しており、教職員も参加している。
- ・ 3階に設置しているAEDの収納ボックスには、折り畳みの簡易ストレッチャーを設置している。
- ・ 自動販売機付帯のAEDがあったが、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（以下「医薬品医療機器等法」という。）改正の影響により借受けの継続が難しくなったため、学校独自に2台目のAEDを購入している。

③ 佐渡高等学校

- ・ 教職員向けのAED使用方法講習を実施しているほか、平成29年度は2年生の体育の授業においてもAED使用方法を講習した。なお、平成30年度は夏休み前に希望者、部活動の部長・マネージャー向けに実施した。
- ・ AED設置場所付近に校内緊急連絡体制表を掲示している。
- ・ 現在AEDを設置している第一体育館から離れた場所にある第二体育館付近にもAEDを設置したいと考えている。

④ コロニーにいがた白岩の里

- ・ 施設が広いため現在7台のAEDを設置しており、迅速な対応が可能である。
- ・ 設置しているAEDには遠隔管理機能によりAEDの不具合や消耗品の交換時期などを知らせる機能があり、複数台の管理に適している。

(3) 庁舎

① 県庁行政庁舎（管財課、医務薬事課）

- ・ 県庁行政庁舎に設置されているAEDは、1階正面玄関の1台となっている。
※ 貸出用AEDなど一般県民・職員が常時使用できる状態にないAEDは本監査の対象外としている。
- ・ 1階正面玄関のAEDは、平成18年に医務薬事課が普及啓発の観点も含めて、庁舎管理者（総務管理部長）の行政財産使用承認を受け設置したものである。
- ・ AEDの操作については、開庁時は医務室保健師が、閉庁時は警備員がAEDを操作する取り決めとなっている。
- ・ 管財課では、平成21年度に警備員、運転員、管財課職員を対象としてAED使用方法講習を実施したが、それ以降は実施していない。なお、警備員の中には救急救命士の資格がある者もいる。

② 柏崎地域振興局企画振興部

- ・ 平成30年度の普通救命講習（AED使用方法含む。）は、局内各部、隣接の放射線監視センター、管内県立学校にも参加を呼び掛けて実施した。

③ 上越警察署

- ・ A E D使用方法講習は実施していないが、警察官は初任科研修の中でA E D使用方法の講習を受けており、署内 244 名中 139 名が受講している。
- ・ 医薬品医療機器等法の改正により許可のない自動販売機設置者はA E Dを貸与することができなくなるため、現在設置している自動販売機付帯のA E Dは平成 32 年度に引き上げられる予定となっている。

④ 運転免許センター

- ・ A E D使用方法講習は実施していないが、センター職員の警察官の多くは警察学校等でA E D使用方法の講習を受けている。

2 A E Dに関する業務を行う所属

福祉保健部医務薬事課及び教育庁保健体育課のA E Dに関する業務は、次のとおりである。

(1) 福祉保健部 医務薬事課

医療体制の整備や医薬品等の安全確保に係る業務を行っており、その一環として、救急医療におけるA E Dの普及啓発やA E Dの適切な管理に係る周知啓発を行っている。

① A E Dの普及啓発

- ・ 心臓突然死救命処置体制整備事業により、県庁や保健所設置のA E D、貸出用A E Dの更新、普及啓発チラシの作成・配布を行っている。
- ・ A E Dの普及啓発の一環として、県庁行政庁舎 1 階正面玄関にA E Dを設置している。
- ・ 医務薬事課及び一部保健所において貸出用A E Dを保有しており、スポーツイベント時に主催者等に貸し出している。

② A E Dの適切な管理に係る周知啓発

- ・ 県内のA E D設置施設等に対して毎年文書を送付して、A E Dの適切な管理を依頼している。また、A E Dの適切な管理について、県の広報媒体を使って広報している。
- ・ 平成 22 年、27 年には県が設置・管理するA E Dについて、設置・保守管理状況を調査し、A E Dの適切な管理について改めて周知啓発を行った。

③ A E D販売業者等に係る許可

県保健所における医薬品医療機器等法第 39 条による高度管理医療機器（A E D含む。）の販売業や貸与業に係る許可業務を所管している。

(2) 教育庁 保健体育課

児童生徒の健康管理、安全教育に係る業務を行っており、県立学校における児童生徒の安全確保等の観点から、県立学校に係るA E Dの整備を行っている。

① 県立学校A E Dの整備

- ・ 保健体育課による整備は、1校1台を原則としている。特別支援学校で寄宿舎がある場合等は複数台を整備している。消耗品（電極パッド、バッテリー）の調達・交換は、各学校が行うこととしている。
- ・ 整備したAEDの耐用年数等は、管理台帳により把握している。
- ・ 学校統廃合等により不用となったAEDは、保健体育課が引き上げ、希望する県の施設等に配置している。

② AEDに関する周知

- ・ 年4回、教職員を対象として実施する学校施設安全管理に関連する講習会において、電気ショック（除細動）の必要がなければAEDは作動しないので、躊躇^{ちゅうちよ}することなく勇気をもってすぐに使うよう周知している。

Ⅲ 監査結果のまとめ

監査の着眼点ごとの監査結果は、次のとおりである。

1 A E Dの設置状況

(1) A E Dの設置

① 不特定多数の者が利用する施設

大型施設で同一の建物内に利用可能なA E Dが設置されている場合を除き、全ての施設でA E Dが設置されている。

また、施設規模等を考慮するとA E Dの設置数を増やしたいと考えている施設もあった。

② 県立学校等

全ての施設でA E Dが設置されている。

また、施設規模等を考慮するとA E Dの設置数を増やしたいと考えている施設もあった。

③ 庁舎

比較的多数の来庁者や職員がいる庁舎にはおおむね設置されているが、来庁者や職員が少ない小規模な事務所等では設置されていない庁舎が多い。

また、救命率を高めるために心停止から除細動までの時間をより短くすることが必要であるが、県庁行政庁舎等の階数の多い庁舎や分館がある庁舎においても、A E Dの設置が1台のみの庁舎があった。

(2) A E D設置場所

施設の入口や体育館付近等おおむね適切な場所に設置されている。

(3) A E Dの設置表示の状況

ほとんどの施設でA E Dの設置場所で標識を表示しているが、施設内案内図等にもA E Dの設置場所を表示している施設は約4割であった。

2 A E Dの管理状況

(1) 日常点検・消耗品管理の状況

日常点検、消耗品管理は、おおむね適切に行われているが、点検の頻度や点検結果の記録が不十分なA E Dが約4割あった。

(2) A E D使用時の配慮

A E Dの設置に当たり、A E D設置場所付近に使用方法を掲示したり、レスキューキットや処置時に使用する衝立てを用意したりする等の工夫が見られる施設があった。

(3) A E Dの使用実績

この監査で、A E Dの使用実績の記録を把握できたものだけでも県立学校等で12例（12施設）、庁舎で4例（2施設）、不特定多数の者が利用する施設で3例（3施

設)の合計19例(17施設)あり、AEDを使用する事態が相当数発生していることが確認された。

(4) 全国AEDマップへの登録状況

県の施設等のAED336台のうち、全国AEDマップに登録し、公表しているものは215台で、全体の約7割にとどまっており、特定の利用者向けのAEDである等の理由から登録を行っていないものがあった。

また、登録後、内容が更新されていない、設置場所等の詳細な情報が公表されていないものもあった。

3 操作方法の習得状況等

多くの施設において、職員を対象としたAED使用方法講習等を実施している。しかし、講習実施の時間を確保できないという理由等から、平成27～29年度の3年間で講習等を実施していない施設が約2割あった。

講習等を実施している施設のうち県立学校では、職員に加えて部活動の部長やマネージャー等特定の生徒を対象として講習等を実施している学校があり、また、全生徒を対象として講習等を実施している学校もあった。

4 AED普及啓発の取組状況

(1) AEDの普及や適切な管理についての周知啓発

全国AEDマップの登録状況を見ると、県内には約7,700台のAEDが登録されている。県内の商業施設等の民間施設や公共施設等でAEDが普及しており、県や関係機関によるこれまでのAEDの普及啓発の取組の成果が見られている。

また、医務薬事課では、県内のAED設置施設等に対して毎年文書で依頼する等、AEDの適切な管理についての周知啓発に努めている。

(2) 県立学校へのAEDの普及

保健体育課では全ての県立学校においてAEDを整備し、また、AEDを一括して購入して経済的な調達にも努めている。

5 関係機関との連携状況

多くの施設において、操作方法講習の実施に当たり消防機関から講師の派遣を受け、AEDの貸出しが可能な施設として消防機関に登録する等の連携が見られた。

第5 監査に係る意見

救急救命の現場においてAEDを使用することにより、生存率、社会復帰率の向上が見られている。そこで、第7次新潟県地域保健医療計画においても、施策の展開の目指すべき方向として「公共施設等へのAED設置促進とAED設置場所の住民への周知を行うとともに、発症後の速やかな救急要請と、AEDの使用を含めた救急蘇生法等適切な処置についての普及啓発を図ります。」としているところである。

県の施設等においても多くのAEDが設置されており、実際の使用実績も多くあるため、県民や県の施設等の職員がAEDを使用したり、AEDにより救命されたりすることが、いつでも起こりうる状況が確認された。

監査の結果、AEDの設置が必要と考えられる県の施設等には、AEDがほぼ設置されており、これらのAEDの管理もおおむね適切に行われているが、一部の施設において不十分な状況が見られた。

いざという時に、躊躇なくAEDを使用できるように以下のとおりに取り組まれない。

1 AEDの設置について

(1) AEDの新設・増設

AEDの設置については、施設の形態や利用方法、利用者数等の状況を勘案して各施設の管理者が個別に判断している。

AEDを設置していない施設や、施設の規模等や状況の変化により増設の検討が必要な施設は、日本救急医療財団の「AEDの適正配置に関するガイドライン」を参考にAEDの新設や増設について検討されたい。

また、一部の県の施設等では自動販売機付帯のAEDを設置しているが、医薬品医療機器等法の改正の影響や自動販売機の設置契約の終了に伴いAEDが引き上げられる可能性があることを考慮して、今後のAEDの設置について検討されたい。

(2) より経済的な調達方法の検討

保健体育課では、県立学校のAEDを複数台まとめて購入し、経済的な調達に努めている。

この監査においては、AEDを複数台まとめて購入する場合と個別に1台を購入する場合とで、購入金額に約10万円の大きな差が見られた。

AEDは基本的には同じ性能であることから、AEDの購入については、仕様を統一して県全体で共同購入するなど、県組織のスケールメリットを活かした経済的な調達方法を検討されたい。

2 AEDの管理について

(1) AED設置場所のわかりやすい表示の工夫

県の施設等のAEDは、入口付近等おおむねわかりやすい場所に設置されているが、施設の利用者や来庁者がいざという時に迅速にAEDを使用できるように、施設内案内図を設置しAED設置場所を表示したり、AED設置場所への方向・

距離の表示やエレベーターでのAED設置階の表示等、設置場所の表示方法について工夫されたい。

(2) AEDの適切な管理

いざという時に使えないということがないように、AEDを設置している県の施設等の管理者は、引き続き、日頃の点検、点検結果の記録及び適時の消耗品交換を行われたい。

また、AEDは耐用期間のある医療機器であり県の施設等のAEDが適時に更新できるように、県として必要な予算を確保されたい。

3 使用方法の習得等について

(1) 職員がAED使用方法を習得しやすい環境整備

AEDは、電源を入れると音声で操作方法を案内して、自動的に電気ショックの必要性を判断するため、誰でも使用できるものであるが、どのような場合にAEDを使うべきか分からないという声がよく聞かれる。現場に居合わせた人が積極的に救命活動に取り組むためには、AEDの使用を含む救急蘇生法についての知識が必要である。

このため、より多くの県職員や教職員がそのような知識を習得できるように、各庁舎等における消防訓練の機会、自治研修所の階層別研修、教育センターの教職員向け研修など多くの職員が参加する研修を活用する等、職員が定期的・継続的に講習を受講しやすい環境の整備に努められたい。

また、AEDの使用を含め傷病者が発生した場合の対応マニュアルを整備する等、いざという時に迅速に対応できる体制整備に努められたい。

(2) AEDを使用しやすい環境整備

AEDを使用する場合には、女性や子供への配慮が必要となることが想定される。

AEDの設置場所では少なくともAED使用方法を掲示し、また、衝立て等の処置時の目隠しとなるものやレスキューキットを整備したり、小児の利用が多い施設では小児対応のAEDを整備する等、いざという時に躊躇なくAEDを使用しやすい環境整備に努められたい。

4 関係機関との連携等

(1) AED使用方法の習得における関係機関との連携

AED使用方法の習得においては、消防機関、日本赤十字社等の関係機関に講師の派遣について協力を求める等、引き続き、十分な連携を図られたい。

(2) 全国AEDマップへの登録

一般県民が広く適時にAED設置場所を把握できるようにするため、全国AEDマップへの設置情報の登録に努めるとともに、登録した後は適時に情報の更新を行われたい。

結 び ～AEDを使って多くの命を救うために～

AEDを使用する事態は、いつ、どこにおいても発生する可能性がある。

日本救急医療財団の全国AEDマップの登録状況を見ると、全国の登録台数は約323,300台、本県は約7,700台となっており、人口10万人当たりの登録台数は全国256台、本県343台で、本県には全国よりも人口比で多くのAEDが設置されている。このように県内に広く普及しているAEDをいざという時に使えるようにするためには、AEDの適切な管理とともに、より多くの県民がAED使用方法についての知識を持つことが大切である。

県民の命と暮らしを守る県として、より多くの命を救うことができるように、県の施設等のAEDの適切な管理を徹底するとともに、まずは県職員や教職員が率先してAED使用方法の習得に努め、学校においても多くの生徒がAED使用方法を習得できるよう配慮されたい。

また、民間のAED設置者等に働きかけることも重要であることから、民間等のAEDの適切な管理についてより一層周知するとともに、県民にAEDの使用を含む救急蘇生法等適切な処置について普及啓発を図られたい。

参 考 资 料

I 実地監査施設のAED設置状況

1 不特定多数の者が利用する施設

(1) 歴史博物館

① 施設の概要	
所在地	長岡市関原町1丁目字権現堂 2247番2
利用者数 (1日平均、職員含む)	200人以上 400人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	1台
設置場所(調達方法)	1階総合案内(リース年額68,688円)
AED設置表示	AED設置場所:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
使用実績	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	毎年度実施している。
⑤ その他	

【AED設置状況】1階総合案内カウンター内



(2) 新潟県民会館

① 施設の概要	
所在地	新潟市中央区一番堀通町3-13
利用者数 (1日平均、職員含む)	800人以上1,000人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	2台
設置場所(調達方法)	1階県民ロビー総合案内前(指定管理者がリース) 1階事務室内(寄付)
AED設置表示	AED設置場所:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
使用実績	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	実施あり(H28、30年度)
⑤ その他	AED付近に処置時に使用するAEDスクリーン (AEDリース料に含まれる。)を設置している。

【AED設置状況】

1階総合案内前



AEDスクリーン

1階事務室内



H30年11月に生命保険協会新潟県協会から寄贈を受け、持ち運び用として事務室内に設置

(3) ダイエープロビスフェニックスプール

① 施設の概要	
所在地	長岡市長倉町 1338 番地
利用者数 (1日平均、職員含む)	600人以上 800人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	2台 (指定管理者が設置)
設置場所 (調達方法)	1階総合受付内 (購入 385,000円) 1階サブ監視室内 (購入 385,000円)
AED設置表示	AED設置場所：あり 施設内案内図でのAED設置場所表示：あり AED設置施設入口での表示：あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	あり
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	毎年度実施あり (救助訓練 (年6回)、普通救命講習 (年2回))
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> 救急法の有資格者が必ず従事している。 監視業務マニュアルの溺者救助のフローチャートにおいて、AEDの使用についても記載している。

【AED設置状況】

1階総合受付内



1階サブ監視室内



緊急時持出しリスト (AED、タオル、フェイスシールド、担架、毛布) が付いている。



人工呼吸時に使用するフェイスシールド (ポケットマスク)

(4) 新潟県スポーツ公園（園地）

① 施設の概要	
所在地	新潟市中央区清五郎 33-1
利用者数 (1日平均、職員含む)	1,000人以上
② AED設置等の状況	
設置台数	4台(指定管理者が設置)
設置場所(調達方法)	公園事務所受付横(リース年額63,504円) 北サービスセンター(リース年額84,240円) 南サービスセンター(リース年額71,016円) レストハウス休憩ホール(リース年額53,460円)
AED設置表示	AED設置場所:あり 施設内案内図でのAED設置場所表示:あり AED設置施設入口での表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	
毎年度実施あり	
⑤ その他	
<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者作成の公園管理のマニュアルにおいて事故(傷病者)発生時の基本的な流れ(AEDの使用含む。)を記載している。 北サービスセンター、南サービスセンター冬季閉鎖期間は、AEDは公園事務所で保管 	

【AED設置状況】

レストハウス休憩ホール



公園事務所、北・南サービスセンター(冬季閉鎖中は公園事務所で保管)



(5) デンカビッグスワンスタジアム

① 施設の概要	
所在地	新潟市中央区清五郎 67-12
利用者数 (1日平均、職員含む)	1,000人以上
② AED設置等の状況	
設置台数	7台(指定管理者が設置)
設置場所(調達方法)	1階事務室(リース年額57,024円) 1階中央ホール(リース年額53,820円) 1階デンカスワンフィールド(サブ競技場連絡通路) (リース年額58,320円) 3階コンコースN(リース年額57,024円) 3階コンコースS(リース年額58,320円) 3階コンコースE(リース年額57,024円) 3階コンコースW(リース年額62,000円)
AED設置表示	AED設置場所:あり 施設内案内図でのAED設置場所表示:あり AED設置施設入口での表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	点検結果の記録は月1回だが、警備員が巡回する際に、インジケーターを毎日確認している。
消耗品管理	適切
AED使用事例	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	毎年度実施あり
⑤ その他	冬期間は、コンコース設置のAEDを救護室で保管

【AED設置状況】

1階事務室



レスキューキット(ハサミ、人工呼吸時
用マスク、手袋、かみそり、吸水用使い
捨て不織布)が付いている。

1階中央ホール



3階コンコース W



冬季はAEDボックス内ではなく救護室でAEDを保管



コンコース救護室には折り畳み担架を設置

(6) HARD OFF ECOスタジアム新潟

① 施設の概要	
所在地	新潟市中央区長潟 570
利用者数 (1日平均、職員含む)	600人以上 800人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	4台(指定管理者が設置)
設置場所(調達方法)	1階エントランス(リース年額 58,320円) 3階中央スタンド(リース年額 58,320円) 3階ライトスタンド(リース年額 58,320円) 3階レフトスタンド(リース年額 58,320円)
AED設置表示	AED設置場所:あり 施設内案内図でのAED設置場所表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	点検結果の記録は月1回
消耗品管理	適切
AED使用事例	あり
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	
毎年度実施あり	
⑤ その他	
<ul style="list-style-type: none"> 施設内案内図にAEDまでの距離を表示している。 冬期間は、スタンド設置のAEDを事務室で保管 プロ野球等、イベントで多くの利用者が想定される場合は、ビッグスワンのAEDを借用して対応している。 	

【AED設置状況】

1階エントランス



施設内案内図



エントランス設置のAEDまでの距離、緊急時連絡先を掲示

3階スタンドAED設置場所



スタンド内野席 3 か所に A E D を設置
(冬期間は事務室で管理)

(7) 県立植物園

① 施設の概要	
所在地	新潟市秋葉区金津 186
利用者数 (1日平均、職員含む)	600人以上 800人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	2台 (指定管理者が設置)
設置場所 (調達方法)	花と緑の情報センター1階風除室 (リース年額 68,688円) 鑑賞温室1階受付付近 (リース年額 68,688円)
AED設置表示	AED設置場所：あり AED設置施設入口での表示：あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
使用実績	あり
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	実施あり (H28、29、30年度)
⑤ その他	指定管理者は、無料ゾーンである屋外にも設置したいが、屋外のため設置場所が難しいと考えている。

【AED設置状況】

花と緑の情報センター入口 (風除室)



AEDにあわせてレスキューキット (ニトリルグローブ、カミソリ、ハサミ、タオル、蘇生用マウスピース、ペーパータオル) を設置

鑑賞温室1階受付付近



(8) 新潟コンベンションセンター（朱鷺メッセ）

① 施設の概要	
所在地	新潟市中央区万代島6番1号
利用者数 (1日平均、職員含む)	1,000人以上
② AED設置等の状況	
設置台数	5台(指定管理者が設置)
設置場所(調達方法)	総合監視室(リース年額68,688円) 展示ホールA(リース年額63,504円) 展示ホールB(リース年額68,688円) 会議棟2階(リース年額63,504円) 駐車場管理室(リース年額63,504円)
AED設置表示	AED設置場所:あり AED設置施設入口での表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	委託常駐警備員が実施
消耗品管理	適切
使用実績	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	H27年度に実施。H30年度実施予定あり
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・スノーホール前のAEDにはAEDを使用する際の衝立て(AEDスクリーン)を設置している。 ・展示ホールA・Bには、AEDのほか血圧計、救急箱も設置している。 ・指定管理者作成の危機管理に係るマニュアルにおいて、傷病者発生時の対応や心肺蘇生とAED使用手順を記載している。

【AED設置状況】

会議等2階(スノーホール前)



AED使用時に衝立てとして使用するAEDスクリーンを設置(AEDリース料に含まれる。)



展示ホールB



AEDのほか、血圧計、救急箱を設置



展示ホール控室内には簡易担架も設置

(9) 県立図書館

① 施設の概要	
所在地	新潟市中央区女池南 3-1-2
利用者数 (1日平均、職員含む)	1,000人以上
② AED設置等の状況	
設置台数	1台
設置場所(調達方法)	1階エントランス自動販売機コーナー入口 (管理換え)
AED設置表示	AED設置場所:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	実施なし
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・H30年11月発行の「3館防火通信」でAEDについて職員に周知した。 ・設置しているAEDは小児対応ではあるが、小児用電極パッドは配備されていない。(ただし、小児用電極パッドがない場合でも、概ね3歳以上は成人用電極パッドで代用可能。)

【AED設置状況】 1階エントランス自動販売機コーナー入口



2 県立学校等

(1) 新潟工業高等学校

① 施設の概要	
所在地	新潟市西区小新西 1 - 5 - 1
利用者数 (1日平均、職員含む)	1,000人以上
② AED設置等の状況	
設置台数	2台
設置場所(調達方法)	雨天練習場1階入口(保健体育課が調達) 1階大体育館入口(学校でH26年度に購入263,000円)
AED設置表示	AED設置場所:あり AED設置施設入口での表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	月1回実施
消耗品管理	適切
AED使用事例	あり
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	毎年度実施
⑤ その他	教職員向けの救急蘇生法(AED使用含む)講習には、赴任した職員の参加を強く呼びかけるとともに、運動部のマネージャーの参加も募っている。

【AED設置状況】

雨天練習場入口



大体育館入口



心配蘇生法、AED
使用方法を掲示

(2) 長岡向陵高等学校

① 施設の概要	
所在地	長岡市喜多町字川原 1030-1
利用者数 (1年平均、職員含む)	600人以上 800人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	2台
設置場所(調達方法)	1階体育館入口廊下(保健体育課が調達) 1階保健室前(学校でH29年度に購入183,600円)
AED設置表示	AED設置場所:あり AED設置場所以外での標識表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	毎年度実施
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・AED使用方法講習には、教職員だけでなく運動部マネージャーや代表者も参加して実施している。 ・女子生徒の割合が高いことから、AED処置用テントを設置している。 ・事故発生時の校内連絡体制において、緊急時の対応(AEDの使用含む。)を記載している。 ・校舎が広いことを考慮して学校独自に2台目のAEDを購入している。 ・長岡市消防本部のAED貸出協力施設として長岡市のホームページに掲載されている。

【AED設置状況】

1階体育館入口

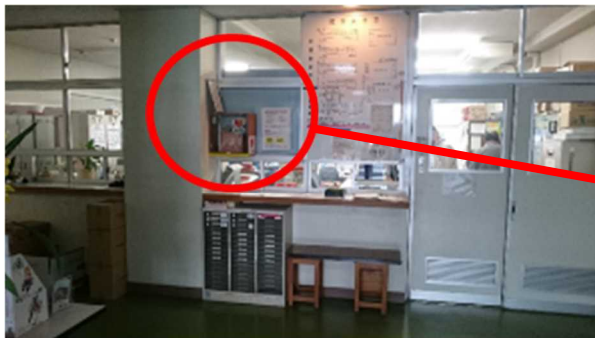


AED処置用テント(袋から取出すだけでテント状になる。)



AED設置場所に心肺蘇生法とAED使用方法を掲示

保健室前



廊下にAED設置方向を示す表示



(3) 高田南城高等学校

① 施設の概要	
所在地	上越市南城町3-3-8
利用者数 (1日平均、職員含む)	200人以上 400人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	2台
設置場所(調達方法)	管理棟1階事務室廊下(保健体育課が調達) 管理棟3階教室前廊下(学校でH29年度に購入213,840円)
AED設置表示	AED設置場所:あり AED設置施設入口での表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	あり
日本救急医療財団への登録	あり(事務室前廊下分のみ登録)
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	毎年度実施 (生徒向け応急手当講習会を教職員も受講)
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の職員会議において学校保健安全計画説明の中でAEDの設置場所や使用方法の説明を行っている。 ・3階に設置しているAEDの収納ボックスには、折り畳みの簡易ストレッチャーを設置している。 ・自動販売機付帯のAEDがあったが、医薬品医療機器等法改正の影響により借受けの継続が難しくなったため、学校独自に2台目のAEDを購入した。

【AED設置状況】管理棟1階事務室前廊下



管理棟3階教室前廊下



3階設置AEDのため、
ストレッチャーを設置

(4) 佐渡高等学校

① 施設の概要	
所在地	佐渡市石田 567
利用者数 (1日平均、職員含む)	600人以上 800人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	1台
設置場所(調達方法)	1階体育館入口脇(保健体育課が調達)
AED設置表示	AED設置場所：あり AED設置場所以外での標識表示：あり AED設置施設入口での表示：あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	あり
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	
毎年度実施	
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・職員向け救急法講習において、実際の学校のAEDを用意し、実物の確認と操作方法を紹介している。 ・教職員向けのAED使用方法講習を実施しているほか、平成29年度は2年生の体育の授業においてもAED使用方法を講習した。なお、平成30年度は夏休み前に希望者、部活動の部長・マネージャー向けに実施した。 ・AED設置場所付近に校内緊急連絡体制を掲示している。 ・現在AEDを設置している第一体育館から離れた場所にある第二体育館付近にもAEDを設置したいと考えている。

【AED設置状況】1階体育館入口脇



AED設置場所には、レスキューキット(体温計、人工呼吸時に使用するマウスピース、タオル、ペーパータオル、ティッシュペーパー、ハサミ、カミソリ、手袋、メモ、ペン、医療機関一覧、蘇生方法)、校内緊急連絡体制、心肺蘇生方法・AED使用方法を掲示

(5) コロニーにいがた白岩の里

① 施設の概要	
所在地	長岡市寺泊藪田 6789 番地 4
利用者数 (1日平均、職員含む)	200人以上 400人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	7台
設置場所(調達方法)	管理棟診療室、児童部サービスステーション、成人部1寮サービスステーション、成人部2寮事務室、成人部3寮事務室、高齢期更生部事務室、重複更生部事務室 (リース7台1式年額231,984円)
AED設置表示	AED設置場所：あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	あり
日本救急医療財団への登録	なし
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	毎年度実施。 施設職員全員受講のため、年6回実施している。
⑤ その他	購入により設置していた5台のAEDの更新時期が到来したためH30年度に全てリースに切り替えた。2台増設し合計7台設置したため、広い施設内でより迅速に対応することが可能となった。設置したAEDは、遠隔管理機能により不具合や消耗品の交換時期を知らせる機能があることから、複数台の管理に適している。

【AED設置状況】

各事務室での設置状況



心肺蘇生時に利用する
心肺蘇生用背板を設置

(6) 新潟テクノスクール

① 施設の概要	
所在地	新潟市中央区鑑西1丁目11-2
利用者数 (1日平均、職員含む)	100人以上 200人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	1台
設置場所(調達方法)	1階エレベーター横(職業能力開発課が調達)
AED設置表示	AED設置場所:あり AED設置場所以外での標識表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	AED本体の耐用期限がH30年9月までのため、管理換えによりAEDを調達し更新した。
AED使用事例	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	毎年度実施
⑤ その他	新潟市消防局の「にいがた救命サポーター制度」に登録し、近隣へのAED貸出等に対応している。

【AED設置状況】



AED操作ガイドを設置

3 庁舎等

(1) 県庁行政庁舎

① 施設の概要	
所在地	新潟市中央区新光町4番地1
利用者数 (1日平均、職員含む)	1,000人以上
② AED設置等の状況	
設置台数	1台
設置場所(調達方法)	1階正面玄関 (医務薬事課が調達し、行政財産使用承認により設置(購入315,000円))
AED設置表示	AED設置場所:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	あり
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 管財課は、H21年に警備員に対するAED操作講習等を行った。当時の警備員は半数以上現在も勤務しており、また、警備員の中には救命士の資格を持つ者もいる。 医務薬事課は、H29年7月に日本赤十字社新潟支部と連携し応急手当及びAED操作方法等の講習を実施。
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> 県庁正面玄関設置のAEDの日常管理は、医務薬事課が行っている。 H21年に管財課と医務薬事課との協議により、AEDの操作については、開庁時のAEDは県庁医務室保健師、閉庁時は警備員による対応と取り決めている。

【AED設置状況】 県庁行政庁舎正面玄関



(2) 柏崎地域振興局庁舎

① 施設の概要	
所在地	柏崎市三和町5-55
利用者数 (1日平均、職員含む)	100人以上 200人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	1台
設置場所(調達方法)	1階正面玄関(自動販売機設置者による設置)
AED設置表示	AED設置場所:あり AED設置施設入口での表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	毎年度実施
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・H30年度の普通救命講習(AED使用方法含む)は、局内各部、隣接の放射線監視センター、管内県立学校にも参加を呼び掛けて実施した。 ・日常点検は、設置者からの依頼により企画振興部が実施している。 ・管理替えにより取得した予備のAEDがある。

【AED設置状況】1階正面玄関



施設入口の設置表示

「1階ロビーに設置しています」と表示

(3) 上越警察署

① 施設の概要	
所在地	上越市藤野新田 1172 番地
利用者数 (1日平均、職員含む)	200人以上 400人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	1台
設置場所(調達方法)	1階会計課受付カウンター (自動販売機設置者による設置)
AED設置表示	AED設置場所：あり
③ AED管理状況	
日常点検	日常点検担当者は指定していないが、会計担当者が不定期に異常の有無、消耗品の使用年限について確認を行っている。日常点検結果の記録はしていない。
消耗品管理	適切
AED使用事例	あり
日本救急医療財団への登録	なし
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	実施なし
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・警察官は初任科研修の中でAED使用方法の講習を受けているため、署内244名中139名は受講経験あり。 ・医薬品医療機器等法改正により許可のない自動販売機設置者はAEDを貸与することができなくなるため、現在設置している自動販売機付帯のAEDは平成32年度に引き上げられる予定となっている。

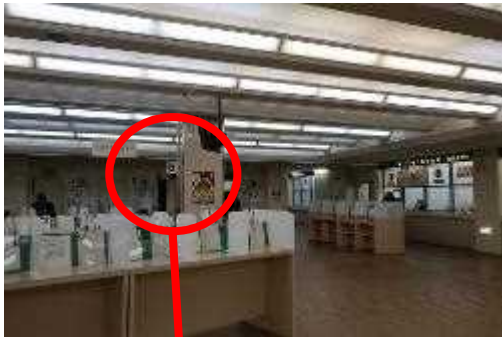
【AED設置状況】 1階会計課受付カウンター



(4) 運転免許センター

① 施設の概要	
所在地	聖籠町東港7丁目1番地1
利用者数 (1日平均、職員含む)	600人以上800人未満
② AED設置等の状況	
設置台数	1台
設置場所(調達方法)	1階待合室(寄付)
AED設置表示	AED設置場所:あり AED設置施設入口での表示:あり
③ AED管理状況	
日常点検	適切
消耗品管理	適切
AED使用事例	なし
日本救急医療財団への登録	あり
④ 施設職員向け AED操作講習等の実施	実施なし
⑤ その他	センター職員の警察官の多くは警察学校等でAED使用方法の受講経験がある。

【AED設置状況】 1階待合室



AED使用方法を配置している。



施設入口のAED設置
施設表示

II 県の施設等のAED設置状況

I 不特定多数の者が利用する施設

1 部局別の状況

No	部局名	施設数		AED
		AED有	AED無	設置台数
1	県民生活・環境部	6	0	7
2	防災局	1	0	1
3	福祉保健部	3	0	3
4	産業労働観光部	1	1	1
5	土木部	15	0	35
6	交通政策局	3	1	7
7	教育庁	6	0	7
合 計		35	2	61

2 部局別の施設の状況

(1) 県民生活・環境部

No	施設等名	設置の有無		AED	利用者数
		あり	なし	設置台数	(1日平均、職員含む。)
1	歴史博物館	○		1	200人以上400人未満
2	新潟県民会館	○		1	800人以上1,000人未満
3	自然科学館	○		1	800人以上1,000人未満
4	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター	○		1	100人以上200人未満
5	ダイエープロビスフェニックスプール	○		2	600人以上800人未満
6	関岬キャンプ場	○		1	10人以上50人未満
合 計		6	0	7	

(2) 防災局

No	施設等名	設置の有無		AED	利用者数
		あり	なし	設置台数	(1日平均、職員含む。)
1	新潟県柏崎原子力広報センター	○		1	10人以上50人未満
合 計		1	0	1	

(3) 福祉保健部

No	施設等名	設置の有無		AED	利用者数
		あり	なし	設置台数	(1日平均、職員含む。)
1	新潟ユニゾンプラザ	○		1	400人以上600人未満
2	環境と人間のふれあい館－新潟水俣病資料館－	○		1	100人以上200人未満
3	新潟ふれ愛プラザ	○		1	200人以上400人未満
合 計		3	0	3	

(4) 産業労働観光部

No	施設等名	設置の有無		AED	利用者数
		あり	なし	設置台数	(1日平均、職員含む。)
1	起業化支援・交流拠点施設		○	0	50人以上100人未満
2	新潟ふるさと村アピール館	○		1	1,000人以上
合 計		1	1	1	

(5) 土木部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	デンカビッグスワンスタジアム	○		7	1,000人以上
2	HARD OFF ECOスタジアム新潟	○		4	600人以上800人未満
3	県立植物園	○		2	600人以上800人未満
4	鳥屋野潟公園(新潟県スポーツ公園)	○		4	1,000人以上
5	鳥屋野潟公園(女池地区)	○		1	1,000人以上
6	鳥屋野潟公園(鐘木地区)	○		1	1,000人以上
7	奥只見レクリエーション都市公園(浦佐地域) 八色の森公園	○		1	400人以上600人未満
8	奥只見レクリエーション都市公園(小出地域) 響きの森公園	○		1	200人以上400人未満
9	奥只見レクリエーション都市公園(須原地域) 須原公園	○		1	100人以上200人未満
10	奥只見レクリエーション都市公園(大湯地域) 大湯公園	○		1	200人以上400人未満
11	奥只見レクリエーション都市公園(道光・根小屋地域) 根小屋 花と緑と雪の里	○		1	400人以上600人未満
12	紫雲寺記念公園	○		6	1,000人以上
13	大潟水と森公園	○		3	200人以上400人未満
14	島見緑地	○		1	400人以上600人未満
15	聖籠緑地	○		1	100人以上200人未満
合 計		15	0	35	

(6) 交通政策局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	新潟コンベンションセンター(朱鷺メッセ)	○		5	1,000人以上
2	展望室(朱鷺メッセ)		○	0	600人以上800人未満
3	新潟県柏崎マリーナ	○		1	10人以上50人未満
4	佐渡空港	○		1	10人未満
合 計		3	1	7	

(7) 教育庁

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	県立図書館	○		1	1,000人以上
2	少年自然の家	○		2	100人以上200人未満
3	近代美術館	○		1	200人以上400人未満
4	万代島美術館	○		1	400人以上600人未満
5	新潟県政記念館	○		1	50人以上100人未満
6	新潟県埋蔵文化財センター	○		1	50人以上100人未満
合 計		6	0	7	

II 県立学校等

1 部局別の状況

No	部局名	施設数		AED 設置台数
		AED有	AED無	
1	総務管理部	2	0	3
2	福祉保健部	5	0	12
3	産業労働観光部	4	0	4
4	農林水産部	1	0	2
5	教育庁（下越）	51	0	90
6	教育庁（中越）	42	0	67
7	教育庁（上越）	18	0	31
8	教育庁（佐渡）	6	0	7
合 計		129	0	216

2 部局別の施設の状況

(1) 総務管理部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	新潟県立大学	○		2	1,000人以上
2	新潟県立看護大学	○		1	400人以上600人未満
合 計		2	0	3	

(2) 福祉保健部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	コロニーにいがた白岩の里	○		7	200人以上400人未満
2	新潟県あけぼの園	○		1	50人以上100人未満
3	新潟県新星学園	○		1	10人以上50人未満
4	若草寮	○		1	50人以上100人未満
5	新潟学園	○		2	50人以上100人未満
合 計		5	0	12	

(3) 産業労働観光部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	新潟テクノスクール	○		1	100人以上200人未満
2	上越テクノスクール	○		1	100人以上200人未満
3	三条テクノスクール	○		1	100人以上200人未満
4	魚沼テクノスクール	○		1	50人以上100人未満
合 計		4	0	4	

(4) 農林水産部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	新潟県農業大学校	○		2	100人以上200人未満
合 計		1		2	

(5) 教育庁

① 下越

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	阿賀黎明中学校・高等学校	○		1	100人以上200人未満
2	新潟高等学校	○		2	1,000人以上
3	新潟中央高等学校	○		5	1,000人以上
4	新潟南高等学校	○		2	1,000人以上
5	新潟江南高等学校	○		2	1,000人以上
6	新潟西高等学校	○		2	1,000人以上
7	新潟東高等学校	○		3	800人以上1,000人未満
8	新潟北高等学校	○		2	600人以上800人未満
9	新潟工業高等学校	○		2	1,000人以上
10	新潟商業高等学校	○		4	1,000人以上
11	新潟向陽高等学校	○		4	800人以上1,000人未満
12	新潟翠江高等学校	○		1	1,000人以上
13	巻高等学校	○		1	1,000人以上
14	巻総合高等学校	○		3	600人以上800人未満
15	豊栄高等学校	○		1	200人以上400人未満
16	新津高等学校	○		3	800人以上1,000人未満
17	新津工業高等学校	○		2	400人以上600人未満
18	新津南高等学校	○		2	400人以上600人未満
19	白根高等学校	○		1	200人以上400人未満
20	五泉高等学校	○		2	600人以上800人未満

21	村松高等学校	○		1	200人以上400人未満
22	新発田高等学校	○		2	800人以上1,000人未満
23	西新発田高等学校	○		1	200人以上400人未満
24	新発田南高等学校	○		2	1,000人以上
25	新発田南高等学校 豊浦分校	○		1	10人以上50人未満
26	新発田農業高等学校	○		3	400人以上600人未満
27	新発田商業高等学校	○		2	600人以上800人未満
28	村上高等学校	○		3	400人以上600人未満
29	村上桜ヶ丘高等学校	○		1	400人以上600人未満
30	荒川高等学校	○		1	100人以上200人未満
31	中条高等学校	○		1	400人以上600人未満
32	阿賀野高等学校	○		1	200人以上400人未満
33	吉田高等学校	○		2	400人以上600人未満
34	分水高等学校	○		1	200人以上400人未満
35	村上中等教育学校	○		1	400人以上600人未満
36	燕中等教育学校	○		1	400人以上600人未満
37	新潟盲学校	○		2	100人以上200人未満
38	新潟聾学校	○		2	100人以上200人未満
39	江南高等特別支援学校	○		2	200人以上400人未満
40	江南高等特別支援学校 川岸分校	○		1	50人以上100人未満
41	西蒲高等特別支援学校	○		1	100人以上200人未満
42	村上特別支援学校	○		2	100人以上200人未満
43	新発田竹俣特別支援学校	○		1	100人以上200人未満
44	新発田竹俣特別支援学校 いじみの分校	○		1	50人以上100人未満
45	駒林特別支援学校	○		1	50人以上100人未満
46	五泉特別支援学校	○		1	100人以上200人未満
47	月ヶ岡特別支援学校	○		2	200人以上400人未満
48	東新潟特別支援学校	○		2	200人以上400人未満
49	はまぐみ特別支援学校	○		1	100人以上200人未満
50	吉田特別支援学校	○		1	50人以上100人未満
51	県立幼稚園	○		1	50人以上100人未満
合 計		51	0	90	

② 中越

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	長岡高等学校	○		2	1,000人以上
2	長岡大手高等学校	○		2	800人以上1,000人未満
3	長岡向陵高等学校	○		2	600人以上800人未満
4	長岡明德高等学校	○		2	400人以上600人未満
5	長岡農業高等学校	○		3	400人以上600人未満
6	長岡工業高等学校	○		2	600人以上800人未満
7	長岡商業高等学校	○		1	600人以上800人未満
8	正徳館高等学校	○		2	100人以上200人未満
9	栃尾高等学校	○		2	200人以上400人未満
10	見附高等学校	○		1	400人以上600人未満
11	三条高等学校	○		1	800人以上1,000人未満
12	三条東高等学校	○		2	800人以上1,000人未満
13	新潟県央工業高等学校	○		1	400人以上600人未満
14	三条商業高等学校	○		1	600人以上800人未満
15	加茂高等学校	○		1	400人以上600人未満
16	加茂農林高等学校	○		2	600人以上800人未満
17	小千谷高等学校	○		1	600人以上800人未満
18	小千谷西高等学校	○		1	400人以上600人未満
19	堀之内高等学校	○		1	200人以上400人未満
20	小出高等学校	○		2	400人以上600人未満
21	国際情報高等学校	○		1	400人以上600人未満
22	六日町高等学校	○		2	600人以上800人未満
23	八海高等学校	○		1	200人以上400人未満
24	塩沢商工高等学校	○		2	200人以上400人未満
25	十日町高等学校	○		2	800人以上1,000人未満
26	十日町高等学校 松之山分校	○		1	50人以上100人未満
27	十日町総合高等学校	○		2	600人以上800人未満
28	松代高等学校	○		1	100人以上200人未満
29	柏崎高等学校	○		3	600人以上800人未満
30	柏崎常盤高等学校	○		2	400人以上600人未満
31	柏崎常盤高等学校 第2グラウンド	○		1	10人以上50人未満
32	柏崎総合高等学校	○		2	400人以上600人未満
33	柏崎工業高等学校	○		2	400人以上600人未満
34	出雲崎高等学校	○		2	100人以上200人未満

35	柏崎翔洋中等教育学校	○		1	400人以上600人未満
36	津南中等教育学校	○		3	400人以上600人未満
37	長岡聾学校	○		2	100人以上200人未満
38	川西高等特別支援学校	○		1	50人以上100人未満
39	小出特別支援学校	○		1	100人以上200人未満
40	はまなす特別支援学校	○		1	100人以上200人未満
41	柏崎特別支援学校	○		1	50人以上100人未満
42	柏崎特別支援学校 のぎく分校	○		1	10人以上50人未満
合 計		42	0	67	

③ 上越

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	高田高等学校	○		2	800人以上1,000人未満
2	高田高等学校 安塚分校	○		1	50人以上100人未満
3	高田北城高等学校	○		1	800人以上1,000人未満
4	高田南城高等学校	○		2	200人以上400人未満
5	高田農業高等学校	○		2	400人以上600人未満
6	上越総合技術高等学校	○		2	600人以上800人未満
7	高田商業高等学校	○		2	400人以上600人未満
8	久比岐高等学校	○		1	200人以上400人未満
9	有恒高等学校	○		1	100人以上200人未満
10	新井高等学校	○		1	400人以上600人未満
11	糸魚川高校	○		3	400人以上600人未満
12	糸魚川白嶺高等学校	○		3	200人以上400人未満
13	海洋高等学校	○		3	200人以上400人未満
14	直江津中等教育学校	○		1	600人以上800人未満
15	吉川高等特別支援学校	○		1	50人以上100人未満
16	高田特別支援学校	○		2	200人以上400人未満
17	高田特別支援学校 白嶺分校	○		1	10人以上50人未満
18	上越特別支援学校 長岡聾学校高田分校	○		2	100人以上200人未満
合 計		18	0	31	

④ 佐渡

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	佐渡高等学校	○		1	600人以上800人未満
2	佐渡高等学校 相川分校	○		1	10人以上50人未満
3	羽茂高等学校	○		1	100人以上200人未満
4	佐渡総合高等学校	○		2	200人以上400人未満
5	佐渡中等教育学校	○		1	200人以上400人未満
6	佐渡特別支援学校	○		1	100人以上200人未満
合 計		6	0	7	

III 庁舎

1 部局別の状況

No	部局名	施設数		AED 設置台数
		AED有	AED無	
1	知事政策局	1	3	1
2	総務管理部	4	0	4
3	県民生活・環境部	1	2	1
4	防災局	1	2	1
5	福祉保健部	3	3	3
6	産業労働観光部	1	9	1
7	農林水産部	4	14	4
8	土木部	1	9	1
9	村上地域振興局	2	1	2
10	新発田地域振興局	1	5	1
11	新潟地域振興局	6	5	6
12	三条地域振興局	1	2	1
13	長岡地域振興局	3	3	3
14	魚沼地域振興局	2	3	2
15	南魚沼地域振興局	2	0	2
16	十日町地域振興局	2	0	2
17	柏崎地域振興局	2	1	2
18	上越地域振興局	4	5	5
19	糸魚川地域振興局	1	0	1
20	佐渡地域振興局	1	7	1
21	企業局	5	1	5
22	教育庁	0	1	0
23	警察本部	10	31	10
合 計		58	107	59

2 部局別の施設の状況

(1) 知事政策局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	秘書課 知事公舎	○		1	10人未満
2	国際課 パスポートセンター		○	0	10人以上50人未満
3	東京事務所		○	0	10人以上50人未満
4	東京事務所 にいがたUターン情報センター		○	0	10人未満
合 計		1	3	1	

(2) 総務管理部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	県庁行政庁舎	○		1	1,000人以上
2	県庁議会庁舎	○		1	100人以上200人未満
3	県庁警察庁舎	○		1	1,000人以上
4	新潟県総合研修センター	○		1	200人以上400人未満
合 計		4		4	

(3) 県民生活・環境部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	愛鳥センター紫雲寺さえずりの里	○		1	10人以上50人未満
2	佐渡トキ保護センター		○	0	10人未満
3	佐渡トキ保護センター 野生復帰ステーション		○	0	10人以上50人未満
合 計		1	2	1	

(4) 防災局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	新潟県総合研修センター（消防学校）	○		1	200人以上400人未満
2	放射線監視センター		○	0	10人以上50人未満
3	放射線監視センター新潟分室		○	0	10人未満
合 計		1	2	1	

(5) 福祉保健部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	新潟県動物愛護センター	○		1	50人以上100人未満
2	中央福祉相談センター	○		1	50人以上100人未満
3	保健環境科学研究所	○		1	50人以上100人未満
4	新発田食肉衛生検査センター等合同庁舎		○	0	10人以上50人未満
5	長岡食肉衛生検査センター		○	0	10人以上50人未満
6	精神保健福祉センター		○	0	50人以上100人未満
合 計		3	3	3	

(6) 産業労働観光部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	計量検定所 新潟タクシメーター走行検査場		○	0	10人未満
2	大阪事務所		○	0	10人以上50人未満
3	工業技術総合研究所・下越技術支援センター	○		1	100人以上200人未満
4	工業技術総合研究所 レーザー・ナノテク研究室		○	0	10人以上50人未満
5	工業技術総合研究所 県央技術支援センター		○	0	10人以上50人未満
6	工業技術総合研究所 県央技術支援センター加茂センター		○	0	10人未満
7	工業技術総合研究所 中越技術支援センター		○	0	10人以上50人未満
8	工業技術総合研究所 上越技術支援センター		○	0	10人以上50人未満
9	工業技術総合研究所 素材応用技術支援センター		○	0	10人以上50人未満
10	醸造試験場		○	0	10人以上50人未満
合 計		1	9	1	

(7) 農林水産部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	農業総合研究所	○		1	100人以上200人未満
2	農業総合研究所 園芸研究センター		○	0	50人以上100人未満
3	農業総合研究所 畜産研究センター	○		1	10人以上50人未満
4	農業総合研究所 食品研究センター		○	0	10人以上50人未満
5	農業総合研究所 高冷地農業技術センター		○	0	10人未満
6	農業総合研究所 中山間地農業技術センター		○	0	10人以上50人未満
7	農業総合研究所 佐渡農業技術センター		○	0	10人以上50人未満
8	妙法育成牧場		○	0	10人以上50人未満
9	中央家畜保健衛生所		○	0	10人以上50人未満
10	中央家畜保健衛生所 佐渡支所		○	0	10人未満
11	下越家畜保健衛生所		○	0	10人以上50人未満
12	中越家畜保健衛生所		○	0	10人以上50人未満

13	水産海洋研究所		○	0	10人以上50人未満
14	水産海洋研究所 越路丸	○		1	10人以上50人未満
15	水産海洋研究所 佐渡水産技術センター		○	0	10人未満
16	内水面水産試験場		○	0	10人以上50人未満
17	内水面水産試験場 魚沼支場		○	0	10人以上50人未満
18	森林研究所	○		1	10人以上50人未満
合 計		4	14	4	

(8) 土木部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	新潟県公社総合ビル6階(うち3室)		○	0	10人未満
2	信濃川下流流域下水道新潟浄化センター	○		1	50人以上100人未満
3	信濃川下流流域下水道新津浄化センター		○	0	10人以上50人未満
4	信濃川下流流域下水道長岡浄化センター		○	0	50人以上100人未満
5	魚野川流域下水道六日町浄化センター		○	0	10人以上50人未満
6	魚野川流域下水道堀之内浄化センター		○	0	10人以上50人未満
7	阿賀野川流域下水道新井郷川浄化センター		○	0	10人以上50人未満
8	西川流域下水道西川浄化センター		○	0	10人以上50人未満
9	十日町病院改築現場事務所		○	0	10人未満
10	加茂病院改築現場事務所		○	0	10人未満
合 計		1	9	1	

(9) 村上地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	村上地域振興局庁舎	○		1	200人以上400人未満
2	村上地域振興局 健康福祉部庁舎	○		1	10人以上50人未満
3	地域整備部 ダム管理課 三面分室		○	0	10人以上50人未満
合 計		2	1	2	

(10) 新発田地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	新発田地域振興局庁舎	○		1	400人以上600人未満
2	下越動物保護管理センター		○	0	10人以上50人未満
3	地域整備部 ダム管理課 内の倉分室		○	0	10人以上50人未満
4	地域整備部 ダム管理課 加治分室		○	0	10人未満
5	地域整備部 ダム管理課 胎内分室		○	0	10人未満
6	地域整備部 奥胎内分所		○	0	10人以上50人未満
合 計		1	5	1	

(11) 新潟地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	新潟地域振興局新津庁舎	○		1	100人以上200人未満
2	新潟地域振興局竹尾庁舎	○		1	200人以上400人未満
3	新潟地域振興局 健康福祉部庁舎	○		1	10人以上50人未満
4	新潟地域振興局秋葉庁舎		○	0	50人以上100人未満
5	福島潟放水路管理所		○	0	10人未満
6	山の下閘門排水機場	○		1	10人以上50人未満
7	新潟地域振興局巻庁舎	○		1	100人以上200人未満
8	新津地域整備部早出分室	○		1	10人以上50人未満
9	新潟地域振興局津川庁舎		○	0	100人以上200人未満
10	新潟地域振興局新潟港湾事務所		○	0	10人以上50人未満
11	新潟地域振興局新潟港湾事務所 東港分所		○	0	10人以上50人未満
合 計		6	5	6	

(12) 三条地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	三条地域振興局庁舎	○		1	200人以上400人未満
2	地域整備部 ダム管理課 笠堀分室		○	0	10人以上50人未満
3	地域整備部 ダム管理課 下条分室		○	0	10人以上50人未満
合 計		1	2	1	

(13) 長岡地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	長岡地域振興局庁舎	○		1	400人以上600人未満
2	長岡地域振興局 健康福祉環境部庁舎	○		1	50人以上100人未満
3	長岡児童・障害者相談センター	○		1	10人以上50人未満
4	長岡地域振興局 小千谷庁舎		○	0	50人以上100人未満
5	地域整備部 治水課 刈谷田分室		○	0	10人以上50人未満
6	与板維持管理事務所		○	0	50人以上100人未満
合 計		3	3	3	

(14) 魚沼地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	魚沼地域振興局庁舎	○		1	100人以上200人未満
2	魚沼地域振興局健康福祉部庁舎	○		1	10人以上50人未満
3	地域整備部 ダム統合管理事務所		○	0	10人未満
4	地域整備部 広神ダム管理所		○	0	10人未満
5	地域整備部 破間川ダム管理所		○	0	10人未満
合 計		2	3	2	

(15) 南魚沼地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	南魚沼地域振興局庁舎	○		1	200人以上400人未満
2	南魚沼地域振興局 健康福祉環境部庁舎	○		1	50人以上100人未満
合 計		2	0	2	

(16) 十日町地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	十日町地域振興局庁舎	○		1	100人以上200人未満
2	十日町地域振興局 健康福祉部庁舎	○		1	50人以上100人未満
合 計		2	0	2	

(17) 柏崎地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	柏崎地域振興局庁舎	○		1	100人以上200人未満
2	柏崎地域振興局 健康福祉部庁舎	○		1	50人以上100人未満
3	地域整備部 ダム管理課 鯖石分室		○	0	10人以上50人未満
合 計		2	1	2	

(18) 上越地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	上越地域振興局庁舎	○		2	200人以上400人未満
2	上越地域振興局 健康福祉環境部庁舎	○		1	50人以上100人未満
3	上越動物保護管理センター		○	0	10人以上50人未満
4	上越児童・障害者相談センター	○		1	50人以上100人未満
5	地域整備部治水課 正善寺分室		○	0	10人未満
6	地域整備部治水課 柿崎分室		○	0	10人未満
7	上越地域振興局安塚庁舎		○	0	50人以上100人未満
8	直江津港湾事務所		○	0	10人以上50人未満
9	妙高砂防事務所	○		1	10人以上50人未満
合 計		4	5	5	

(19) 糸魚川地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	糸魚川地域振興局庁舎	○		1	200人以上400人未満
合 計		1		1	

(20) 佐渡地域振興局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	佐渡地域振興局庁舎		○	0	200人以上400人未満
2	佐渡地域振興局 健康福祉環境部（保健所）庁舎	○		1	10人以上50人未満
3	佐渡地域振興局 農林水産振興部農政庁舎		○	0	10人以上50人未満
4	佐渡地域振興局 農林水産振興部（農政）羽茂分室		○	0	10人未満
5	佐渡地域振興局 農林水産振興部農地庁舎		○	0	10人以上50人未満
6	佐渡地域振興局 農林水産振興部水産庁舎		○	0	10人以上50人未満
7	佐渡地域振興局 地域整備部大野分室		○	0	10人以上50人未満
8	佐渡地域振興局 地域整備部港湾空港庁舎		○	0	10人以上50人未満
合 計		1	7	1	

(21) 企業局

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	発電管理センター	○		1	50人以上100人未満
2	発電管理センター猿田ダム見張所	○		1	10人未満
3	発電管理センター胎内第1ダム見張所	○		1	10人未満
4	発電管理センター胎内第2ダム見張所		○	0	10人未満
5	新潟工業用水道事務所	○		1	10人以上50人未満
6	上越利水事務所	○		1	10人以上50人未満
合 計		5	1	5	

(22) 教育庁

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	下越教育事務所		○	0	10人以上50人未満
合 計			1	0	

(23) 警察本部

No	施設等名	設置の有無		AED 設置台数	利用者数 (1日平均、職員含む。)
		あり	なし		
1	警務部 広報広聴課 新潟県警察音楽隊舎		○	0	10人未満
2	警務部 施設装備課 自動車整備工場		○	0	10人以上50人未満
3	地域部 地域課 航空隊		○	0	10人以上50人未満
4	交通部 運転免許センター	○		1	600人以上800人未満
5	交通部 運転免許センター佐渡支所	○		1	10人以上50人未満
6	交通部 運転免許センター上越支所	○		1	50人以上100人未満
7	交通部 運転免許センター長岡支所	○		1	200人以上400人未満
8	交通部 交通機動隊		○	0	10人以上50人未満
9	警備部 機動隊	○		1	100人以上200人未満
10	新潟県警察学校	○		1	100人以上200人未満
11	新潟警察署	○		1	400人以上600人未満
12	新潟中央警察署		○	0	100人以上200人未満
13	新潟東警察署		○	0	200人以上400人未満
14	新潟西警察署		○	0	200人以上400人未満
15	江南警察署		○	0	100人以上200人未満
16	新潟北警察署		○	0	100人以上200人未満
17	佐渡西警察署		○	0	50人以上100人未満
18	佐渡東警察署		○	0	50人以上100人未満
19	新発田警察署	○		1	100人以上200人未満
20	新発田警察署 胎内分庁舎		○	0	50人以上100人未満
21	村上警察署		○	0	100人以上200人未満
22	阿賀野警察署		○	0	50人以上100人未満
23	津川警察署		○	0	50人以上100人未満
24	五泉警察署	○		1	100人以上200人未満

25	秋葉警察署		○	0	100人以上200人未満
26	三条警察署		○	0	100人以上200人未満
27	新潟南警察署		○	0	100人以上200人未満
28	西蒲警察署		○	0	100人以上200人未満
29	燕警察署		○	0	100人以上200人未満
30	加茂警察署		○	0	50人以上100人未満
31	見附警察署		○	0	50人以上100人未満
32	長岡警察署		○	0	200人以上400人未満
33	与板警察署		○	0	50人以上100人未満
34	小千谷警察署		○	0	10人以上50人未満
35	小出警察署		○	0	50人以上100人未満
36	南魚沼警察署		○	0	50人以上100人未満
37	十日町警察署		○	0	50人以上100人未満
38	柏崎警察署		○	0	100人以上200人未満
39	上越警察署	○		1	200人以上400人未満
40	妙高警察署		○	0	50人以上100人未満
41	糸魚川警察署		○	0	100人以上200人未満
合 計		10	31	10	